



# 住民税の控除額引上げ

## 地方税法の一部改正で

昭和四十五年度の税制改正に伴ない、住民税の所得控除額が次のように引き上げられ、今年度から適用実施されます。(カッコ内は改正前の額)

- 一、所得控除額の引上げ
  - 1 基礎控除額十三万円(十二万円)
  - 2 配偶者控除額十一万円(十万円)
  - 3 扶養控除額八万円(六万円) 但し配偶者がない場合
- 二、障害者、老年者、寡婦、未成年者等の非課税の範囲が、年間所得三十二万円まで引き上げられました。
- 三、合の一人目九万円(八万円)
- 四 寡婦、勤労学生、障害者、老年者の各控除額八万円(七万円) 特別障害者控除額十万円(九万円)
- 五 医療費控除限度額三十万円(十五万円)

### 良い環境作りは

### みんなの協力で

最近町のあちこちに、「ゴミミヤし尿」が捨てられ、場所によっては道路までみだりに、空ビンなどは自動車等に踏み潰されて飛散し、非常に危険です。

又、し尿は附近一帯に悪臭が漂い、通行人は勿論、周囲の住民が非常に迷惑することになります。又、みだりにゴミやし尿を捨てては法律で禁止されております。町では、このようなことのないよう

衛生組合に加入し、ゴミについては特別清掃地域(主として上町、本町、東町、古川)し尿については横芝町全域を対象として収集しております。この事業を行うには多くの費用を投入しておりますので、充分活用下さるようお願い致します。特に、し尿については山武郡市衛生組合を設立し、最新の浄化設備により、去る、一月八日より作業致しておりますので、一戸で

も多く組合の衛生車を御利用下さい。尚、まだ加入していない方で御希望の方は、住民課へお申込み下さい。但し、ゴミの収集については、現在のところ特別清掃地域に限り、尚、詳しいことは住民課へお問い合わせ下さい。(住民課より)

## 日赤募金で

## 明るい社会を

五月一日から実施している日赤募金は、日本赤十字社が国民に直接サービスする事業のために使うもので、災害救護、血液事業、児童の保護、巡回診療等の費用に充てられます。例えば、火災にあって着のみ着のまま焼け出されたような場合、寝具や洗面用具、学用品など急救用品の贈呈、または、献血運動を行なって病人や重傷者の輸血に役

立てたり、巡回診療や健康相談をおこなって地域住民の健康保持を図るなどの資金になるのです。横芝町では、昨年度目標額十八万円に対し五千円余り超過する御支援をいただきましたが、今年も目標額二十万円を上廻るよう温かいご協力をお願いして、日赤事業の充実活発化を促進し明るい健康な社会を築いていただきます。と思います。

## 総務員芳名簿

大総地区  
木戸台 加瀬 利定  
町原 池沢 新務  
小堤 神保 新

### 叙

### 勲

春の生者叙勲で横芝町栗山の元警部大木寅吉さんが、勲六等瑞宝章を授けられました。そして去る五月十三日宮中に参内、春秋の間で陛下から有難い言葉を賜わったと

のことです。

寺方一	八角喜久夫	栗山一	若梅光儀
曾根合	小川治夫	栗山二	若梅嘉幸
於根合	小川常夫	栗山三	青木隆
坂田茂	小関一夫	栗山四	秋葉富雄
取立	野本一夫	栗山五	林民二
長倉	石坂一夫	栗山六	若梅喜作
姥山	伊藤一寛	栗山七	勝俣明
遠山	伊藤一寛	栗山八	大木健次
中台	鈴木一守	栗山九	竹内健次
谷台	鈴木一守	栗山十	池内正夫
牛熊	鈴木一守	栗山十一	古谷正夫
横芝地区	鈴木一守	栗山十二	及川治吉
上町	久保田貞雄	栗山十三	原田半二
飯島仁	小川千冬	栗山十四	市原康男
小川千冬	田村皖志	栗山十五	市原文夫
田村皖志	越川福三郎	栗山十六	井沢俊元
水巻重治	井上勤次郎	栗山十七	伊藤利雄
杉森才二	吉岡福蔵	栗山十八	海保良之
吉岡福蔵	八角重治	栗山十九	海保良之
八角重治	平山三津雄	栗山二十	浅野己一郎
森正吉	宇井正雄	栗山二十一	高橋伊三郎
宇井正雄	小川敏夫	栗山二十二	海保久四郎
小川敏夫	伊藤正五	栗山二十三	菅行夫
伊藤正五	菅野今朝次郎	栗山二十四	菅行夫
菅野今朝次郎	大野博	栗山二十五	菅行夫
大野博	石川幸次郎	栗山二十六	菅行夫
石川幸次郎		栗山二十七	菅行夫
		栗山二十八	菅行夫
		栗山二十九	菅行夫
		栗山三十	菅行夫

# 十 年 一 昔 (その五)

## 町原振子坂界限

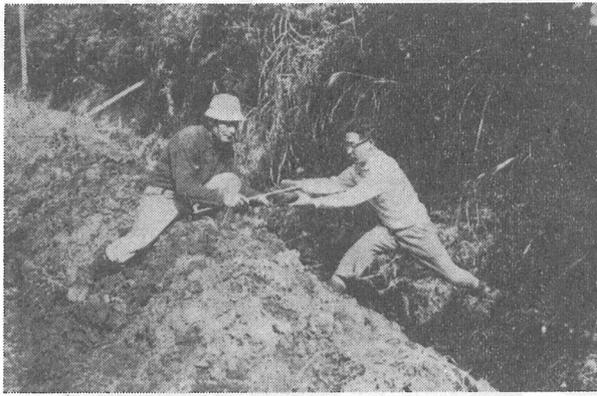
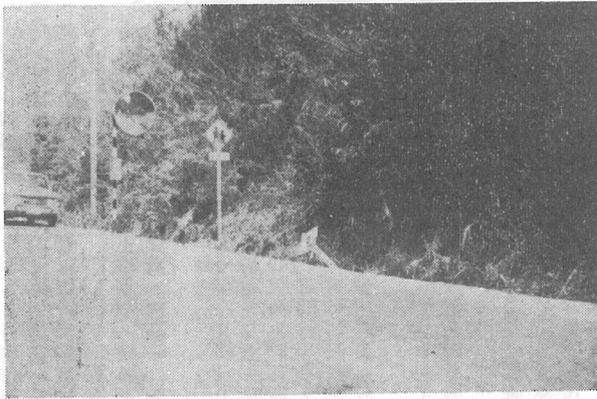
「小堤や町原の山から燃える泥が出るそうだ」、「真黒な色をした泥は本当に燃える」そんな噂がたつたのは昭和二十六年頃のことでした。地元のある有識者が「これは泥炭と言って草や木が石炭になる前のもので、質のよいものは炭団や煉炭の原料になる筈」という説明をしたりしていましたが、特に燃料に使うこともなく、それこそ燃さない

いまま噂は消えてゆきました。ところが、昭和三十七年頃また同じような噂がたちま断層が見える」小堤の山から出たという燃える土と続いているらしい」等というものでした。丁度、その頃の横芝町には史談会と言って、月に一度位宛に集合しては横芝町の昔の事等を語り合ひ、また研究し合う集りが出来ていま

「その噂は本当かもしれない、とにかく調べて見よう」と、問題の場所といねれる取立入口の反対側の断層を調べて見たことがありました。その辺りは県道になっていきましたが、また砂利道でした。それに振子坂の下り際になっていましたので、両側は雨水に洗い流されて土肌が露出して溝の様に掘り削られ、その一部にいわゆる泥炭らしい層が真黒に現われていたのです。「やっぱり泥炭ですね、これは珍らしい、齒袋が入って

した。そのメンバーで、地質や考古学に造詣の深い大木竹さん(中台の出身で公立学校長さんや、町の体育協会役員等を歴任された方、故人)という人がありました。その噂は本当かもしれない、とにかく調べて見よう」と、問題の場所といねれる取立入口の反対側の断層を調べて見たことがありました。その

現場に立って見ますと、取立の入口から坂田の梅林に入る道路も大分広くなり、古城跡を散策するための乗用車が走っていますし、泥炭の出たという道路の辺りは完全に舗装されて、カーブミラーや交通標識が建っていました。旧大総村時代から話題を巻きおこした泥炭層も、ジュラ期時代の齒袋の話を秘めたまま地下に埋まってしまいました。恐らく再び私達の前に姿を見せてないでしょう。(写真上カーブミラーの附近に泥炭層があった。下は泥炭層の調査をする大木竹先生(故人)と、八角喜久夫氏(故人)頃))



新らしく電話をひくため申し込んでから長期間ひけないことに目をつけ、詐欺を働く事件が最近相ついで発生、千葉県下でも柏、野田、流山市等に被害者が出ています。手口は「金さえ出せば早く引いてやる」等巧みに誘いかけて途中で金を受け取り逃走していきます。公社では、このように戸別に訪問をして金を受け取ることは絶対ないようです。このような「サギ」にかからないよう充分注意してください。このようなことがあ

### 電話架設の詐欺横行

町民相談室  
国保から社会保険に移った時の受診

問 私は、今春ある会社に入社した新入社員です。十日程前に、会社の事務の方より「社会保険に加入するから」と云われ、手続きを済ませたのですが、まだ保険証は来ません。そのために町の保険証はそのままにしてあります。このような場合町の保険証は使用できる

りましたら電話横芝2局0991へ至急連絡してください。

答 あなたの場合は、社会保険の被保険者になった訳です。その翌日から国民健康保険の被保険者資格はなくなり、国保の保険証は無効になります。このような場合には十四日以内に役場に届出をすることになります。また、社会保険に申請し、受理されてから一週間以内に保険証が交付されますが、この間に診療を受ける場合は、その旨を病院、または診療所の窓口で話し了解を得て、後日保険証を提出するか、全額を支払って、診療明細書と領収証をいただき社会保険に療養費払いの申請をすることになります。尚、保険税は、社会保険に加入した本人についてのみ(四月一日以後の場合)その日の属する月より減額が行われます。安心して、いつでも受診のできるよう、届出はその都度行いましょう。



# 梅雨期を健康に

## 夏に向う体力作りを

六月は春から夏への変わり目にあたり、日射しも強くなり、野山は緑一色にいろどられます。しかし、またこの時期は北海道をのぞいて全国的に梅雨にみまわれるため、せっかくの美しい自然も味わうことが出来ません。梅雨は、実際に雨が降らない場合でも湿度が高く、健康上大きな障害になりやすいといわれます。とくに夏に向って体調をととのえなければならぬ時だけに充分注意が必要です。

○良い環境を  
特に雨期には、ドブ、水たまり等をなくし堆肥などのハエや力の発生しやすい場所には薬剤散布を定期的に行ない、住み良い環境作りにつとめましょう。

○寝具、衣類は清潔に  
湿度の高いこの時期には、汗や汚れで不潔になりやすいので、晴れまを見て直射日光にあてたり、手まめに洗たくをしましょう。



写真は栗山地区、青芝会のとりに新しく完成した二十戸の町営住宅です。ここに入居した人たちは、新に隣組部落を結成しました。名称は四五会、この住宅建設資金の一部には簡易生命保険の積立金が郵政省よりの借入金として利用されています。

## 建設のあゆみ

5 月～6 月

- 完成した事業**
- ① 古川～上町線 (本町地先) 50)m
  - ② 北清水～三本松線 651)m
  - ③ 新島～北清水線 285)m
- 着工予定及び工事中の事業**
- ① 厂野～中里線 427)m
  - ② 上町鳥喰下線 (鳥上地先) 1,340)m
  - ③ 上町～長倉線 350)m
  - ④ 老人ホーム入口 120)m
  - ⑤ 横芝第一保育所入口 200)m
  - ⑥ 東町～栗山線 690)m
  - ⑦ 東町～栗山庚申 400)m
  - ⑧ 木戸台青年館前通り 430)m
  - ⑨ 役場庁舎増築 623)m<sup>2</sup>

## 出生、死亡の届出先 改正される

今回、戸籍法の一部改正が行なわれ、今までは、出生又は死亡した人があったときの届出先は、出生及び死亡の事実の発生した場所の市役所又は、町村役場に限られていたが、今年四月一日から、出生者又は、死亡者の本籍地か又は、出生及び死亡の事実の発生した場所の市町村役場に改められました。勿論、今までのように事件が発生した場所の市町村役場に届出することも出来ます。尚、死亡届についても、今までのように、死産のあった市町村役場に届出をするほか、届出人の所在地でも届けられるように改正されました。

○良い料理で体力作り  
食中毒、赤痢、胃腸障害などを起しやすい季節です。調理をする人は、その前に良く手を洗い、なまものをさけ、火を通し、栄養価の高い消化の良いものを作り、夏に供えての体力作りを心がけましょう。

## 有線加入者の異動

部 落	氏 名	番 号
新 規 加 入	町 原 掛川 竹好 14-11	
	姥 山 伊藤 義一 29-18	
	中 台 協同館	
	上 町 伊藤 輝夫 45-10	
	東 町 小川 清栄 61-15	
	〃 〃 笹川 明 57-17	
	〃 〃 山上 巨弘 61-5	
	〃 〃 佐久間 正吉 83-1	
	〃 〃 江沢 勲 88-1	
	〃 〃 安善製作所 88-16	
脱 退	鳥 喰 新田 伊野 実 75-15	
	〃 沼 秋葉 信二 70-7	
	〃 前 海保 寿広 107-18	
	〃 南 伊藤 照代 107-17	
	〃 間 浅野 清 105-18	
	木 戸 永藤 滋 11-13	
	〃 台 永藤 謙 13-8	
	〃 堤 戸村 良彦 19-3	
	〃 〃 新井常之助 53-7	
	〃 〃 鈴木 稔 58-17	
〃 〃 竹内 徳治 61-5		
〃 〃 N H K 88-1		
〃 〃 鈴木 清克 75-15		
〃 〃 藤代 藤代 70-7		

## 横芝俳壇

横芝句会

五月例会作品抄

初夏恋うる風かろやかに緑句  
蚊張吊ってゆく春惜しむ今宵かな  
糸垂るる浮にいたずらする蛙  
雨一粒ゆする若苗蛙かな  
蛙泣く動く浮草かすかなり  
鳥喰沼 高埜孝子  
上町 鈴木草園  
母の未来語りし母と臧摘む  
ふるりの母に習いし木の芽和  
え 上町 渡辺きよ子  
あぜ道を急ぐ夕暮れ蛙鳴く  
野はみどり写す川面にあやめ  
花 横小 川島啓明  
遠蛙睡魔へのわずかな抵抗  
軸の書は眠床の花あやめ  
松尾 伊藤保人  
校庭にボール蹴り上ぐる新樹  
光 巨石置く栗水庵の若葉風

東町 土屋栗水  
水底に和ごむ陽さしや浮く蛙  
緋牡丹の晴差脱ぎたる如と崩  
若竹の肌に触れたとき光あり  
蒼空の法輪錆びし若葉かな  
北清水 斎藤ちくろ  
事故死あり行く春の花供えけ  
り 休田もありてわびしや青田風  
入浴のぬる湯かげんや遠蛙  
雨蛙雨氣をふくみし夕べかな  
古川 藤代ゆう  
行く春や転任の地に馴れ初め  
ぬ 新しき布地のままに春尽きぬ  
栗山 若梅あやめ  
桑の実の青き小粒や水流る